

今、未成年者の被害はこんなにある

出会い系「絡む」犯罪急増

2002. 2. 28 日経産業新聞

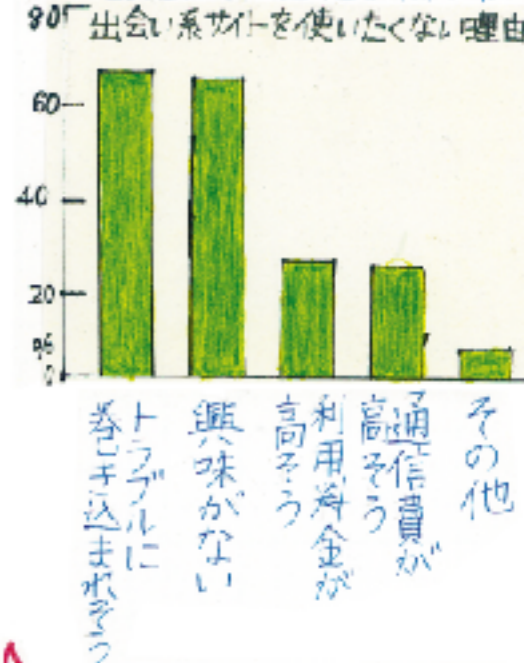
警察庁 子どもの安全 児童買春、全体の4割強

新聞記事の見出しです。今年に入っても未成年者が巻き込まれている携帯犯罪は増えています。

中学生が巻き込まれた主な事例

- 14歳女子 携帯電話の出会い系サイトで知り合った24歳のパチンコ店店員にドライブに誘われ、車内で強制わいせつ(九州)
- 14歳女子 携帯電話の出会い系サイトで知り合った29歳の会社員にカラオケボックスに呼び出され、無理に酒を飲まされたうえに強制わいせつ(四国)
- 12歳女子 携帯電話の出会い系サイトで知り合った24歳の会社員の家に連れ込まれ、無理やり体を奪われる(関東)

2002. 6. 7 日経産業新聞
出会い系サイトを使いたくない理由



2001. 12. 16 朝日中学生ウィークリー
私たちと同年代の人や、小学生も被害にあっています。

出会い系サイトでの犯罪が増えている世の中ですが、そんな中でも危険を感じて、出会い系サイトを利用したくないという人が、増えています。

これだけは守ろう!!

開かない (出会い系サイトは、開かないのが一番安全。)

でも、もし開いたら...

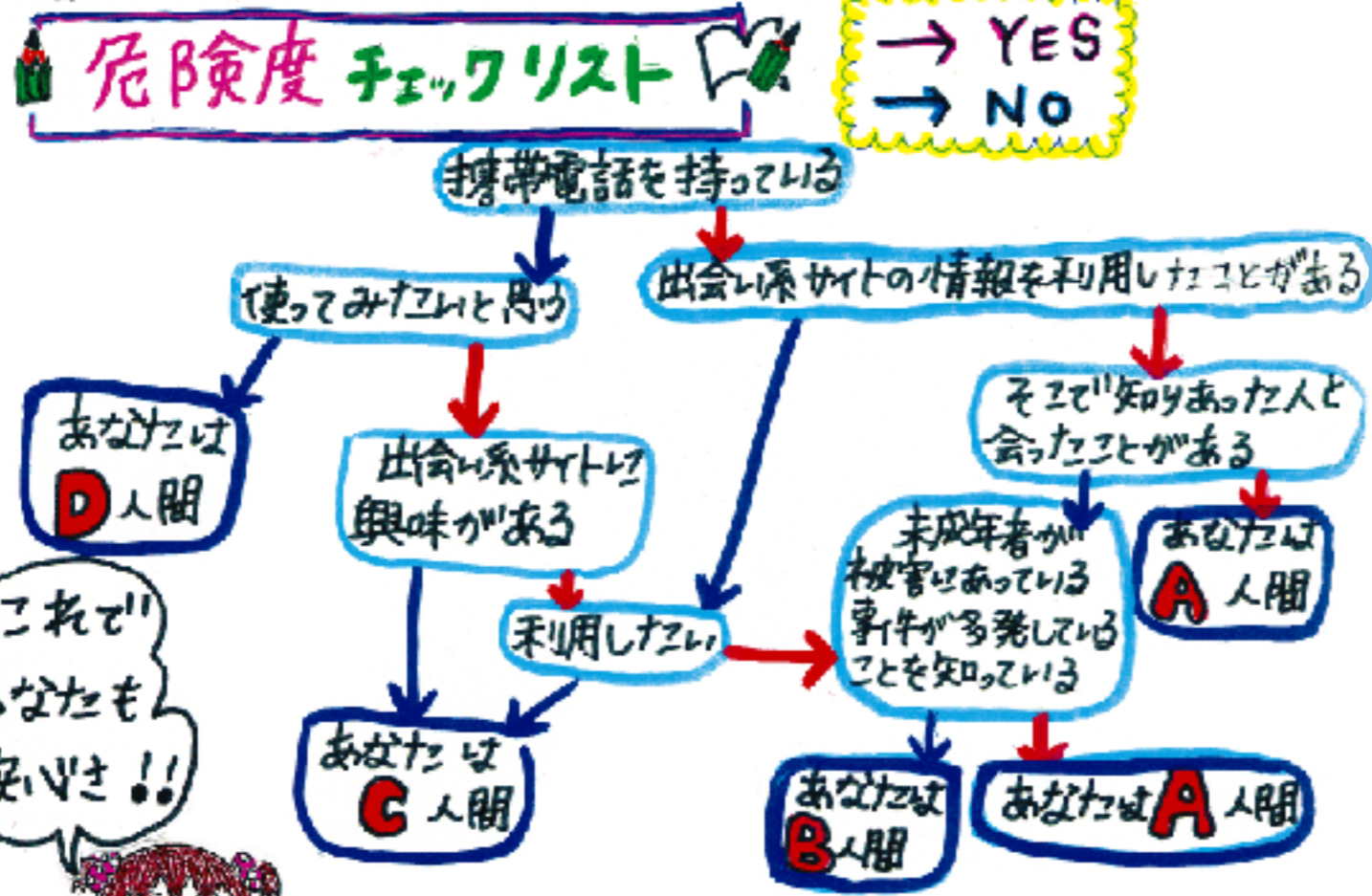
知り合った人に会わない

(もし開いても、その人に会ったり、個人情報をもらさなければ、危険な) ことにはあわない。

テーマ

未成年者がケイタイ犯罪や危険にあわないための対策を提案します!

あなたの危険度をチェックしましょう。



A人間 危険度NO.1! あなたはいつ犯罪に巻き込まれてもおかしくない!! 身を守りたいならば「これだけは守ろう。」を読んでください。

B人間 結構危険ですが事件記事を読んで小怖さを知り、「これだけは守ろう。」を読んで身を守りましょう!!

C人間 あなたは大丈夫!! これからもその調子でGo——!!

D人間 携帯を使い始めたら、まずは使ってみてくたさう!! もう一度チェックしてみてください!!